

## 白石区の運営に当たって



白石区長  
みやくわ まなぶ  
宮川 学

平成21年度、白石区がどこに軸足を置いて事務・事業を進めていくのかをお示しする「白石区実施プラン」がまとまりました。

このプランに基づいて区を運営するに当たり、私が意識しているのは、次の2つです。

まず、区民の皆さんにもっと身近に感じていただける区役所となるために、区民の皆さんとの信頼関係を築く努力を重ねること。そのために、区役所から積極的に情報を発信するのももちろん、職員一人一人が感性を高め、皆さんから寄せられる声を敏感にとらえて、情報共有と連携の中での確に対応するよう努めます。

また、「環境」「福祉」「子ども」を意識して仕事を進めたいと思います。地域のさまざまな人材、社会資源を生かしながら、3つの要素が相互にかかわり合うことで、地域においてもまちづくり活動が広がるよう、支援してまいりたいと考えています。

※白石区実施プランは、区ホームページ (<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>) でご覧になれます。

### ともに信頼し合えるまちづくりの推進

#### ---1 公平・適正な税務事務の執行---

- 納期内納付を推進するとともに収入率の向上に努めます。また、公平・適正な課税を行い、納税者の立場に立った分かりやすい説明で十分な理解を得よう努めます。

#### ---2 国民健康保険制度の健全な運営と公平・適正な事務の執行---

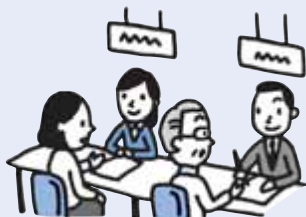
- 口座振替の促進を図るとともに滞納整理を強化し、保険料収入の確保と収納率の向上に取り組めます。

#### ---3 窓口サービスアップの推進---

- 窓口サービスアップへの取り組みを継続します。
- 庁舎内の案内表示の改善を進めます。
- 各種職員研修を通して業務知識を深め、区民の皆さんから信頼される職員を目指します。

#### ---4 職場内のコミュニケーションの活性化---

- 適切な窓口対応・案内をするため、職員研修や勉強会などを通じて、他部課の業務についても理解を深めます。
- 保健福祉部では、高齢者・障がい者・子どもに対する虐待などの困難事例について情報集約・連絡調整などを担当する職員を配置し、関係職員が一体となって問題解決に当たります。
- 全庁規模の事業を企画し、職員同士のコミュニケーションを活性化します。



#### ■自然との触れ合い事業の実施

月寒川にすむ生き物の生態系などを学んでもらう機会を設けます。また、環境問題に関する講義も行います。



#### ■「白石を探そう！スタンプラリー」の実施

区内の中学生以下の皆さんに、まちづくりへの関心を持ってもらうため、区・町内会主催のイベントや区内各まちづくりセンターを巡るスタンプラリーを実施します。

#### ■専門学校生と連携したまちづくりへの取り組みを支援

地域の活性化を図るため、地域の皆さんが専門学校生と連携して行うイベントや環境美化活動などを支援します。

#### ■キッズページの充実

区に関することや地域のまちづくりについて、子どもたちが効果的に学べるようなホームページを継続して作成します。

#### ■「しろいしな風景」写真コンテストの実施

区の魅力を再発見し、愛着を深める機会としてもらうため、区内の風景写真を募集し、写真コンテストを実施します。

#### ■地域との連携による防災力の向上（その2）

白石区防災会議を開催し、災害時要援護者支援対策の進展や地震被害想定の見直しなどにより必要となる白石区地域防災計画の修正に向けて協議を進めます。

